

<p>名 称</p>	<p>伊勢崎市立茂呂小学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>6 7 8 人 (令和 4 年 5 月 1 日現在)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p>1 組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部役員 14名 ・会計監査 2名 ・専門委員会 (委員長のみ選出) 学校活動委員会、特別支援教育委員会 ・学年委員会 (委員長のみ選出) ・地区委員会 (7地区) ※それぞれの組織に教員も配置 <p>2 運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会、本部役員会、各委員会 ・地域行事・学校行事への協力 <p>P T A 活動が円滑に運営できるように活動内容の確認、見直しを適宜行っている。</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p>【学校行事等の運営支援】</p> <p>1 交通安全教室</p> <p>児童の安全な登下校のために、1年生対象の交通安全教室を学校周辺の道路等を使用し行っている。また4年生対象の交通安全教室では校庭で車や自転車を用いた指導も行っている。警察や交通補導員だけでなく、ボランティアとして参加した保護者による安全確保や感染症対策を行っている。</p> <p>また P T A 地区委員会が主体となって登校時の旗振り当番を行い、児童の安全確保に努めている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>交通安全教室</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>登校時の旗振り</p> </div> </div> <p>2 運動会・持久走大会</p> <p>感染症対策を講じながら実施した運動会や持久走大会では、P T A 役員と教職員が組となり、来場者の体温測定や手指消毒、健康観察表の提出等の受付を行っている。特に運動会では半日・二部制の開催で、教職員の負担軽減及び保護者を入れ替える際の時間軽減に繋がった。</p> <div style="text-align: right;">  <p>運動会</p> </div>

3 茂呂地区少年の主張大会

茂呂地区の健全育成のために行われる少年の主張大会は、茂呂地区の茂呂・広瀬小学校、第一・第二中学校から各3名の児童生徒が代表で参加している。PTA役員が運営補助を行い、児童の教育環境を整えている。

4 感謝状プロジェクト

コロナウイルス感染症の影響で日々変化する学校生活を送っている児童全員に感謝と賞賛の言葉を贈る感謝状を作成した。児童・保護者・教職員がそれぞれ感謝状をもらい、今後も様々な困難に負けることなく日々健康に過ごして欲しいこと、また自分たちを支えてくれている人たちに感謝の思いを伝えるため、感謝の言葉に代えて賞状を渡すこととした。



感謝状プロジェクト

【地域団体との連携協力】

1 一中地区クリーン活動

中学校区の各町内と連携して行い、地区の環境美化に努めている。保護者や児童、生徒、職員、各町内会の方々が参加し、地域住民と協力して地域をきれいにするだけでなく、活動を通して小中学生や地域住民との交流を深めている。



一中地区クリーン活動

2 マーチングTシャツバンク

運動会のマーチングで6年生が着用するマーチングTシャツを、再利用して使う＝Tシャツバンクの事業として学年委員会が中心となって行っている。新しいTシャツを購入することもできるが保護者の希望でTシャツバンクを利用することもできる。初年度は学校区の第一中学校及び茂呂公民館にTシャツを寄付する依頼の通知や掲示を行った。SDGsの観点から物を大切に使うことを児童が意識するようになった。



マーチングTシャツバンク

【コロナ禍での活動の工夫】

1 デジタル技術の活用

コロナ感染予防対策や集計作業の効率化のために、Google フォームを活用した役員希望調査や学校行事へのボランティア希望調査等のアンケート調査を行っている。また臨時実行委員会等をオンラインで行うなど、会議の効率化に努めている。

2 PTA組織の見直し

コロナ禍でPTA行事の実施が難しい現状を鑑み、各学級から選出する学級委員等を廃止し、専門委員会等を6委員会から4委員会に再編した。役員選出の負担軽減や必要な会議の精選につながった。

<p>名 称</p>	<p>伊勢崎市立赤堀南小学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>4 6 7 人 (令和4年5月1日現在)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p>1 組織</p> <p>(1) 本部役員 10 名 会長 1 名、副会長 2 名、女性委員 1 名、書記 3 名、会計 2 名、顧問 1 名</p> <p>(2) 学年委員 34 名 (各クラス 2 名)</p> <p>(3) 各地区支部長 5 名 学年委員と支部長とで3つの専門委員会(環境生活委員会・広報研修委員会・保健安全委員会)に所属し、活動している。</p> <p>2 運営</p> <p>(1) PTA 総会 (年 1 回、紙面開催)</p> <p>(2) PTA 本部運営委員会 (年 6 回)</p> <p>(3) 代議員会 (年 4 回)</p> <p>コロナ禍を反映して、総会を紙面開催にしたり、会議の回数を削減したりしている。代議員会は PTA 役員が全員集まり、活動の反省や次年度に活かす内容、見直すべき箇所などについて、意見交換をしている。</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p>1 赤堀南小フェスタ・創立 30 周年記念行事(令和 3 年度)</p> <p>本校では、創立10周年の際に赤堀南小フェスタを立ち上げ、今年で22回目を数える。地域の方々の協力を仰ぎ、児童とともに体験活動を行っている。今年度はフラダンス、将棋、パステルアート、読み聞かせ、ヒップホップ、生け花等々、14団体がそれぞれのブースに分かれ、児童にやり方を教えていただき、児童と共に実際に身体を動かしたり作品を製作したりした。PTA役員は、フェスタの際の活動補助や児童の誘導などに協力し、地域団体と交流を深めるよい機会となっている。</p> <p>昨年度は、本校創立30周年を迎え、フェスタと共に記念式典を挙行了。PTA役員も受付や来賓誘導など式典及びフェスタに参加協力した。また、記念式典に合わせて、地域とPTAとが協力して打ち上げ花火を企画し、地域から寄付を募ったり、交通整理や観覧場所の設置などを連携して行ったりした。</p> <div data-bbox="986 1391 1414 1704" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">上:将棋 (5年生) /下:ヒップホップ (2年生)</p> <div data-bbox="512 1776 963 2078" data-label="Image"> </div> <p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 298px; top: 835px;">創立三十周年記念式典</p> <div data-bbox="986 1753 1425 2078" data-label="Image"> </div>

2 学校での学習・活動支援(学習支援ボランティア)

本校では例年3月の終わりに、次年度の学習支援ボランティア募集をおこなっており、たくさんのPTAの協力を得ている。(主な募集:交通安全教室の補助、ミシンボランティア、読み聞かせ、クリーンボランティア、体験活動支援等)ボランティアセンターとして図書館司書が窓口となってくれていることで、PTAボランティアとの連絡調整も円滑に進んでいる。



<読み聞かせボランティア>

月2~3回、水曜の朝、各学級で読み聞かせボランティアを行っている。児童は読み聞かせを楽しみにしており、またボランティアの保護者も、児童の本への反応や何気ない交流をととても楽しみに活動している。

<ミシンボランティア>

家庭科でミシンを使う学習の期間、ボランティアに登録したPTAが、授業に合わせて来られるときに参加、という方法で活動している。個別対応やミシントラブルに対応し、円滑な学習の手助けとなっている。



<就学时健診ボランティア>

R2年度より、コロナ禍で6年生のお手伝いができないことから、児童誘導や検診補助などあらゆる場面でPTAが協力し、実施することができている。

3 家庭教育支援・活動のスリム化の取組

ここ数年はコロナ感染症のため、研修関係のPTA行事を開催する機会がもてないことから、「情報モラル教室」「いせさき教育アンバサダーの講演」などの学年行事の際に、保護者にも声かけをして、児童とともに学ぶ機会を作るようにしている。参加した保護者からは、一緒に学ぶ機会を得たことや、保護者間での意見交換によるコミュニケーションなど、参加してよかったという声があがっている。

また、PTA会費集金は、従前は各地区の支部長が各家庭を回って集金していたが、訪問しても留守であることが多い、コロナ禍において対面で集金することが困難、などの理由から、各学級の役員が学校で集金する方法に変更し、負担軽減となった。



PTA 集金の様子



5年:情報モラル講演会の参加

<p>名 称</p>	<p>富岡市立吉田小学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>9 1 7 人 (令和4年5月1日現在・賛助会員を含む)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p>1 組 織</p> <p>(1) 本部役員 7名 会長：1名 副会長：2名 書記：2名 会計：2名 顧問：1名 会計監査：2名</p> <p>(2) 地区委員会 18名 7つの地区より会員数に応じて地区委員を選出している。</p> <p>(3) 専門委員会 地区委員が、「広報委員会」「厚生環境委員会」「家庭教育委員会」に分かれて活動を行っている。</p> <p>2 運 営</p> <p>(1) P T A 総会 (年1回) (2) P T A 運営委員会 (年5回) (3) 専門委員会 (各委員会の行事・活動)</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p>1 効果的な運営に向けた取組</p> <p>効率的・効果的な P T A の運営を行うために、各委員会の活動を見直し、回数等や時期の精選を行い、役員負担軽減を図る工夫を行っている。今年度も、感染状況をふまえて、運営委員会実施要項を見直し、開催時期や協議内容等の検討を行い、例年通りではない P T A 活動ができるよう改善を図った。また、実施要項等を事前にメール等で、伝達・周知しておくことにより、会議の効率化を図ることができた。</p> <p>P T A 主催の年1回実施される廃品回収では、P T A 地区委員が中心となって、各地区の廃品回収を行っている。また、子育連役員にも協力を依頼し、各団体が連携して活動を実施した。</p> <p>2 子育連との連携</p> <p>子育連行事については、子育連役員だけに負担が増えないよう P T A と子育連の合同運営委員会を開催し、P T A の役員や学校教職員等も企画、運営のサポートをしている。必要な子育連の活動を学校行事と合わせて学校内で活動したり、作品募集の回収日を学校の夏休みの宿題と同日に設定したりして、子育連役員が学校に来校して活動ができるようにしている。また、夏季休業中に実施される「リーダーキャンプ」、富岡市が主催する「どんとま</p> <div data-bbox="916 1182 1422 1646" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">P T A 廃品回収</p>

つり」への参加、「カルタ大会」のための練習等、子育連主催の大きな行事においても、PTA役員が協力しながら、円滑な実施に向けて活動を進めている。

また、来年度に向けた組織作りも合同会議を開き、同じ会議のなかで、PTA本部役員と子育連役員の選出を行うことで、互いの活動状況を把握し、来年度以降、円滑な連携が図れるようにしている。その他にも学校行事や子育連行事等の実施にあたって、年3回ほど合同会議を開催し、協議を行って企画運営を進めている。

3 地域との連携

夏季休業中の日曜日に実施される「校庭除草作業」では、地域づくり協議会が主催し、地域と学校PTA、子育連で協力している。例年、120名以上が参加し、校庭の除草を行い、児童が運動しやすい環境づくりに努めている。地域づくり協議会は、地域のJAとともに、5年生の「米作り」の支援をいただいております。総合的な学習の時間が充実した学びの時間となっている。



地域づくり協議会校庭除草作業



おもしろ科学教室

また、吉田公民館主催の事業の案内等の配付や呼びかけを行い、多くの児童が参加するよう協力している。令和4年度は、夏休み中に「おもしろ科学教室」が開催され、多くの児童が参加し、楽しい活動を経験する時間となった。PTA役員も講師として協力する場面もあった。

4 スクールサポートボランティアとの連携

地域ボランティア活動は、地域の方が中心になって企画運営し、PTA会員の募集を行い、学校での様々な教育活動のサポートを行っている。令和4年度は、水泳指導のための着替えの補助（低学年）、除草作業、家庭科のミシンの使い方の支援（高学年）等、学習場面に応じた支援活動を行っている。



家庭科ミシンの使い方の支援

<p>名 称</p>	<p>中之条町立六合小学校PTA</p>
<p>会 員 数</p>	<p>26人 (令和4年5月1日現在)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p>【組織】 ○本部役員：会長1名、副会長1名（書記・会計を兼務する）、副会長1名（家庭教育委員長を兼務する）、書記1名（T1名）、会計1名（T1名）、 ○会計監査：1名 ○専門委員会：学年委員会（各学年若干名）、広報委員会（若干名）、家庭教育委員会（学年委員が兼ねる）</p> <p>【運営】 ○本部役員会 年間1回実施（4月） ○運営委員会 年間4回実施（4月、7月、10月、1月） ・運営委員会は、本部役員、各学年委員、校長、教頭より構成される。 ○総会 年間1回実施（2月） ・年間の活動の総括、次年度へ向けての活動や組織作りを確認する。 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催時期、規模等に配慮しながら実施している。</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p>1 地域と一体となったPTA活動 中之条町六合地区のこども園、小学校、中学校でPTA連絡協議会をつくり、地域と一体となったPTA活動を展開している。事務局は持ち回りとしている。こども園、小学校、中学校主催の「六合大運動会」の運営補助として、本PTAが役割を担っている。また、廃品回収は中学校PTAと合同で行い、事務局用務は本PTAが担っている。協働的な取組として地域と一体となった事業であり、その収益は子どもたちのために、有効に使われている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>六合大運動会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>廃品回収</p> </div> </div>

2 家庭でのアウトメディア推進

「中之条町アウトメディア推進委員会」の提言にもとづき、六合地区独自の取組として学校と家庭が連携して「家庭でのメディアコントロール推進」に取り組んでいる。昨年度の親子行事ではタブレットについて親子で学ぶ企画とした。メディアのよりよい使い方を家庭で考えるきっかけとなった。



親子タブレット教室

3 スリム化した体制でのPTA活動

児童の減少に伴い組織改革を行い、スリム化した体制でPTA活動を行っている。地区委員を廃止し、本部役員もスリム化させた。会長1名、副会長2名とし、書記・会計・家庭教育委員長は、副会長2名が兼ねることとした。教頭が書記、事務職員が会計となることで運営の効率化を図っている。また、小規模であるメリットを生かし、保護者が参加する学校行事などで会員の声を直接聞くことができている。行事の参加率は毎回ほぼ100%である。



PTA除草作業

4 親子行事の企画、会員相互の学びに関する諸活動

各学年の親子行事は、親子のふれあいを深められる内容を学級委員が担任とともに考え、運営している。また、六合地区PTA連絡協議会として全PTAを対象とした研修会を企画して開催している。過去には、演劇教室、アウトメディア講演会を実施している。



親子行事

5 その他の活動

校地の除草作業や校舎清掃など、教育環境整備を夏休み中に行っている。また、PTA会報を年1回発行し、保護者、学校職員、児童の寄稿を掲載している。

令和4年度 学校保健委員会だより

6月28日(火)に『生活習慣チェックリスト』より「メディアを正しく利用しよう」をテーマに、六合保健センターの渡馬学校医・林学校医の両先生方ご出立いただいた、学校保健委員会を開催しました。
全校で、メディアと姿勢ついて学ぶことができました。

☆メディアコントロールチェックの内容☆

- 1: 夕飯の時はテレビを消そう
- 2: 自分でコースを選んでチャンネルしよう

・初級→夜8時以降はゲームをしない!
・中級→夜8時以降はテレビを見ない!
・上級→1日テレビを見ない!
ゲームをしない!

YouTube 利用規約

★13歳未満はウェブサイトを利用しないでください!!

★理由
小学生以下の児童はネット・タブレットに書き込みができません

六合地区で取り組んでいるメディアコントロールの内容を整理して、YouTubeについてクイズを行いました。YouTubeには、利用規約があることを説明して、絶対にトラブルにまきこまれないようにしようとしてきました。そして、メディアの長期間使用で失う6つの事を発表しました。

① 睡眠時間

寝る前に明るい画面を見ていたことで、脳が興奮してしまい、ぐっすり眠ることができません。そして、身体の成長に必要な成長ホルモンが出てくるための健康に成長することができなくなってしまいます。

・夜ねる前に使用すると、睡眠の質が悪くなり睡眠不足になる。
(脳が昼と夜の区別がつかなくなる)
・成長ホルモンが出てなくなる。

NG! こんなのいっせんか?

② 学力

スマホだけでなく他のメディアでも同じです。夜おそくまで動画を見ていたり、ゲームをしていたりすると寝る時間がおそくなります。そして、メディアのことばかり気になってしまいます。学校では、脳がはたらかずに授業中に集中できないため、学習が身につけなくなります。

スマホをつかうほど、学力が下がるといふ結果も出ています。他のメディアも同じです!

<p>名 称</p>	<p>片品村立片品小学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>1 1 6 人 (令和4年5月1日現在)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p>1 組 織 (1) 本部役員 7名 会長：1名 副会長：2名 書記：2名 会計：2名 (2) 学年委員 12名 (各学年2名) (3) 地区委員 14名 (各地区1～2名：児童数に準ずる) (4) 専門委員会 広報委員会と体育委員会に分かれて活動を行っている。</p> <p>2 運 営 P T A総会を年に1回、P T A本部役員会を5回、P T A役員会を4回実施している。夜7時から実施されていた本部役員会・役員会だったが、保護者が集まりやすい日時ということで、授業参観日の放課後に合わせて実施することにした。また、コロナ禍において集まらない場合などは書面開催も取り入れた。</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p>【地元住民に協力を得て実施する地域連携型クラブ活動】 年に7回実施されるクラブ活動について、今まで教員が指導できて児童が興味あるものを設定していたが、地域住民と連携することで、地域の文化を学ぶとともに交流する機会となると思い企画した。地域連携を行うにあたり、講師探しに難航したが、P T A会員からの情報提供と調整により、切り絵、将棋、八木節において連携が実現した。</p> <p>地域の文化活動は、コロナ禍による活動の制限や会員の減少により今後の活動自体が危ぶまれている部会もある。その中で学校との連携は、会員の励みになると同時に、児童にとって地域の文化活動に触れたり、コミュニケーションの幅を広げたりする機会を設けることができた。</p> <p>また、保護者の参観・参加の機会も設けることにより、保護者においても地域の文化活動を体験したり、触れたりする場と</p> <div data-bbox="970 1137 1422 1400" data-label="Image"> </div> <p><八木節クラブ></p> <div data-bbox="970 1451 1422 1713" data-label="Image"> </div> <p><切り絵クラブ></p> <div data-bbox="970 1765 1422 2027" data-label="Image"> </div> <p><将棋クラブ></p>

なる他、マルチメディアクラブでは普段見ることのないプログラミングによるロボット制御の様子を参観したり、スポーツクラブにおいては、参観だけでなく、ドッジボールによる対戦を通して交流することができた。

P T A会員の中からも、クラブ活動に関心をもち、地域の文化活動の発展と児童の体験活動の充実や可能性を引き出す活動につながればと考えている。



<ロボット制御の紹介>



<スポーツクラブの交流>

【スキー教室における協力と交流活動】

学区にスキー場が4カ所あり、ウィンタースポーツが盛んな土地柄のため、スキー技術の高いP T A会員が多く、講師として指導支援を行っている。また、講習中におけるスキーの脱着や転倒から起き上がる時の補助など、指導に自信はないがスキー経験のある会員が補助として参加している。低学年においては手袋や帽子、スキーウェアの脱着においても補助が必要な場合もあり、スキー教室のスムーズな運営に貢献している。他にもスキー指導における支援ができない会員が、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、昼食時における消毒、配膳の支援を行うことで安全・安心な行事運営への協力を行っている。

近年、スキー未経験の会員も増えてきているため、学校のスキー教室に合わせてP T Aスキー教室を予定している。会員もスキーに親しむことで、休日に家族でスキーを楽しめる地域を創っていきたい。



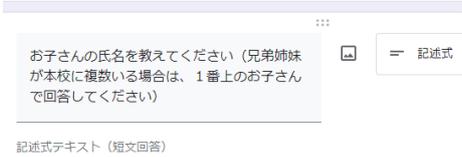
<講師としての支援>



<スキー講習の補助>



<昼食時における支援>

名 称	みどり市立大間々東小学校PTA		
会員数	365人 (令和4年5月1日現在)		
組織運営	<p>1 組織 本部役員13名 【会長：1名 副会長：3名（翌年度の会長1名を含む）書記：2名 会計：2名 会計監査：2名 家庭教育委員：2名 顧問：1名（前年度の会長）】</p> <p>(1) 地区役員20名【委員長：10地区10人 副委員長：10地区10人】</p> <p>(2) 学年委員 学級数×2（今年度は28人） 【地域広報委員会・保健体育委員会・環境美化委員会のいずれかに所属】</p> <p>2 運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ PTA総会（紙面開催準備） ○ PTA本部役員会（年4回）活動内容の検討、会計監査等 ○ PTA地区委員長会（年3回）旗振り当番表作成 <p>*学校側PTA関係担当職員も常に参加し、情報共有をするとともに、円滑な運営に尽力している。</p>		
主な活動	<p>① 【コロナ禍でも、ICTの強みを活かして地域の方々とつながりながら学習を行う「DXキャリアチャレンジ」の実施】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>〈3～6年 総合的な学習の時間〉 3年は「みどり市の学習」4～6年は「SDGsの学習」で、様々なキャリアを有するゲストティーチャー（GT）とリモートでつながりながら学習を行う「DXキャリアチャレンジ」を実施した。GTのブッキングは、PTA会長を中心に、SDGs学習サポーターをPTA副会長が行い、児童の多様な学びをサポートした。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>〈2年 生活科〉 大間々町の学習として保護者のボランティアを募り、町たんけんを2度実施した。「DXキャリアチャレンジ」では、地域の事業所とリモートでつながり地域の人々の思いや願いについて学習することができた</p>  <p>保護者にはQRコードを事前に知らせ、学習の様子を公開した。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>参加する場合の手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 希望のチャンネルのQRコードを呼び込み、「Web版」を起動してください。 2 自身の名前を入れる。 3 マイクとカメラを許可した上で、「オフ」にしてください。（オンにしたままだと参加者の顔と声が流れる） <small>※今後の授業でも使用していく「meet」なので、正しい使い方をお願いします。</small> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>講師① dato11</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>講師② dato12</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>講師③ dato13</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>講師④ dato14</p>  </div> </div> <p><small>「DXキャリアチャレンジ」は、これまで学習サポーターの富所智平さんを中心に、SDGsの学習をサポートしていただきました。また、3年度では、みどり市観光課の方にもお世話になりました。</small></p> </div>		
	<p>② 【保護者からの意見や要望を活動に反映させるためのICTの活用】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>校庭整備の参加について</p> <p>フォームの説明</p>  <p>お子さんの氏名を教えてください（兄弟姉妹が本校に複数いる場合は、1番上のお子さんで回答してください）</p> <p>記述式テキスト（短文回答）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>保護者向け配信メールに Google forms にたどりつくURLを添付し送信した。各保護者からの情報を短時間に把握、集約することができ、業務改善にもつながった。</p> </div> </div>		

大間々東小学校 令和3年度 第1回 学校評価アンケート（保護者用）

今年度第1回目の学校評価アンケートを実施します。お忙しい中恐縮ですが、ご協力お願いいたします。それぞれの質問について、最も近いと思うものの番号（1～4）を一つお選びください。なお、各家庭1回の回答ですので、お子さんが2人以上在籍している場合は上の学年のお子さん（双子の場合はどちらか）でご回答くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

旗振り当番担当場所の希望調査

2学期以降に行う旗振りの場所の希望についてお知らせください。兄弟姉妹がいる家庭も1回のみ回答してください。また、氏名、学年、組は、「一番上のお子さん」で回答してください。

③ 【保護者によるボランティア活動】 〈町たんけんでの安全ボランティア〉

児童の安全を確保するため、ボランティアを募り活動をしていただいた。



〈読み聞かせボランティア〉



今年度のボランティアは、14名。定期的に募集を呼びかけている。お子さんが小学校を卒業しても、かかわってくださる方も存在する。1ヶ月に1度、朝の20分間を活動している。

〈裁縫ボランティア〉5年生で学習する手縫いでは針穴に糸を通したり、玉留め・玉結びをしたりするなど児童ひとりひとりに対してきめ細かく教えていただいている

〈資源回収〉今年度より持続可能な方法として1週間のコンテナ設置スタイルにし、ドライブスルー方式で新聞紙や雑誌・ダンボール・アルミカンの回収を実施した。

〈登下校での安全指導〉



地域の方（区長・婦人会・更生保護女性会・民生委員児童員・市議会議員）に加えて、PTA本部役員・教職員・児童の代表）と一緒に、挨拶運動を実施している。（毎月末の月曜日）

横断中



大間々東小学校PTA

PTA地区役員が作成した名簿をもとに、毎朝分担した場所で交通安全活動を実施している。デザインから企画した安全旗は、PTA予算で購入した。全家庭に配布することで、コロナ感染等でも旗を共有することなく、感染防止に役立っている。